

いのち・とき・なかま

豊中五中
学校だより
H28(2016)年
7.12 発行

スマホ・ケータイ安全教室

7月4日(月)、1年生は外部から講師を招き、ケータイ・スマホについて、特徴や危険性、知っておくべきこと等を、映像を使いながらわかりやすく話していただきました。



スマホは小さなパソコンです。インターネットの特徴は

- ①世界中に開かれている。誰が見るかわからない。
- ②誰でも自由に発信できるため、情報や相手の発言の真偽を確認しにくい。自分で判断する必要がある。
- ③一度発信した情報は人にコピーされ広がり続ける可能性がある。完全には削除できない。
- ④悪意を持った誰かに不正使用されたり、アクセスされるリスクがある。ウイルスに感染することにより、情報が漏れてしまうこともある。
- ⑤警察は情報の発信元の機器を特定できる。また別々の場での発信が寄せ集められ、第三者に個人が特定されてしまうこともある。
- ⑥インターネットは公共の場。自分や仲間だけのプライベート空間ではない。

- ・文字だけでは情報が伝わりにくい。声の調子や顔の表情がわからないので、どんな気持ちか伝わりにくい。会って話すとき以上に気持ちを丁寧に伝えることが大事である。
例:「いいよ」の一言だけではどんな意味合いか (YESかNO) わからず、誤解を招く。
- ・目立ちたいために (犯罪行為にあたる画像をつけて) ネット上にあげたことが広がり、ネットが炎上したり、逮捕される事例がある 例: コンビニの冷蔵庫に入った写真をUP。
- ・一度ネット世界に情報が出てしまうと、自分で削除しても消えない。
例: 就職する時、検索すればその人物の過去の情報や、発信したことがわかってしまう。
- ・GPS (位置情報) の入った写真をアップすると、その人の位置 (自宅など) がわかってしまう。つきまとい、ストーカー被害の危険がある。
- ・SNS、コミュニケーションツールではじめて知り合った人とは、自分の判断で直接会わず、周囲の大人に相談しよう。他人になりすまして、犯罪に巻き込まれる危険がある。
- ・写真や動画をアップする時は、個人情報の流出や誹謗中傷にくれぐれも気を付けること。

SNSやコミュニケーションツールとして、LINE、ツイッター、アメーバ、インスタグラム等、多くのアプリが世間にはあります。簡単にメッセージが届く一方、書き込みが元でトラブルに発展する話や、人を傷つけるような心配な事例をよく耳にします。被害者にも加害者にもならないため、使う場合は家族と相談して、フィルタリング等をも使い、ルールを決めて使用しましょう。情報を取捨選択して使いこなす力もこれから身につけていきたいものです。もちろん、1年生だけではなく他学年の人にも気をつけてください。

進路学習・先輩の話聞く会

3年生の進路学習が進められています。読み物資料や、進路の手引き、進路便り「羅針盤」等を使って、色々な面から進路・生き方を考えています。羅針盤にはこれからの見学会などのお知らせがたくさん掲載されています。

7月7日（金）には、卒業生から進路について話を聞く会を持ちました。61期生（高校2年）2人、62期生（高校1年）2人が来校し、自分の経験や勉強の仕方、進路先の学校生活の様子や後輩へのアドバイスなどを話してくれました。自分自身の定期テストの最中にもかかわらず、事前に夜遅く五中に来て話を考え、原稿を練ったり、準備をしてくれていました。3年生は集中して、真剣に聞いていました。1、2年生にも参考になることがいくつかあると思います。



◎勉強の方法

- ・一番大事なものは、夏休みの過ごし方。入試では1、2年で習ったことが多く出題される。
- ・1、2年の復習を時間のある時にしっかりやること。・毎日4時間くらいは勉強していた。
- ・苦手な教科をそのままにしない。・英語は声に出して読む、書いて読むを繰り返した。
- ・学習会とかに行き、質問したり、入試の過去問をしていった。
- ・覚えるのが苦手なので、年表とかを部屋の壁に貼って目に見えるようにしていた。

◎進路を決めていく時

- ・進路の事は、一人で悩まず、いろんな人に聞くこと。
- ・私立高校を決めるのに迷った。事前のイメージで決めてしまうのではなく、実際にオープンスクールや文化祭などに行き、自分の目で確かめること。イメージが変わることもある。
- ・目標を決めるのが遅かったことが反省。真剣に勉強するのが遅かった。目標が早めに決まれば、より頑張ることができる。
- ・志望校は難しいと言われたけれど、最後まであきらめず、やっと受けられるようになった。

◎高校のこと

- ・高校の行事、文化祭や体育祭はとても盛り上がる。体育大会は団に分かれて、練習する。
- ・高校の勉強は難しいし、速い。予習してくるのが前提の教科もある。
- ・公立を落ちて、併願した私立に行くことになり、落ち込んだり悔しい思いをしたが、今は勉強を本当にながらんでいる。8時間目（5時半ころまでまで）授業を受けている。

◎今のクラス学年で

- ・学校に来にくい人や授業に入りにくい人もいた。呼びに行き、少し話をしてから教室に戻ったりした。学年の終わり頃には、学校に来れるようになった人や、今、高校へ行って授業が楽しいと言っている人もいる。「あの時声かけてくれてありがとう」と言われて、とてもうれしかった。
- ・学年で過ごす最後の1年。行事を大切にすること、この時間を大切にすること。
- ・クラスの雰囲気がよくなるように心がけることが大事。

これからクラス、学年でどうやってそれぞれの進路を見つけていくのか、様々なヒントをもらうことができました。語ってくれた卒業生の皆さん、ありがとうございました。